

(美術) 授 業 シ ラ バ ス

教 科	科 目	単 位 数	学 科 ・ 学 年 ・ 組
美 術	デザイン研究(専門選択)	3単位	芸術科 第3学年6組

1 学習の到達目標

学習の到達目標	様々な表現形式と表現技法を通し、デザイン分野における鑑賞能力を高め、自己の表現方法の確立を目指す。		
教科書・副教材等	JAGDA教科書 VISUAL DESIGN 平面・色彩・立体構成	授業形態	専門選択・個人制作

2 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価の観点	考查
1 学期	4	デザイン概論	・いろいろなデザイン作品を見て、その成り立ちや素材、技法について学ぶ。	・デザイン作品の成り立ちや素材、技法についての知識を得たか。	課題作品・レポート等
	5	美術コース作品展に向けて ・素材研究(異種素材との融合) ・モチーフ探求 ・テーマの設定	◆1, 2年の美術の学習を通して培った技術、感性を最大に発揮し、集大成としての作品制作に取り組む。 ◆1, 2年を通して得たデザインの知識・技術の基にいろいろな表現の可能性に向けて独創的な表現を目指す。 〈美術コース作品展に向けて〉 〈課題研究発表会に向けて〉 ・素材研究 ・モチーフ探求 ・テーマの設定等の指導助言 ・テーマ検討に向けてアイデアや創作の指導助言 ・試作検討 ・搬入展示と会場設営 ・展示会運営 ・搬出・片付け ・反省会	・テーマの設定理由の企画書をもとにプレゼンテーションさせ、作品をテーマと技術両面で試作制作ができていくか。	
	6	・プレゼンテーションの作成・試作検討会		・課題研究発表会において、作品の内容やコンセプト、課題設定の理由、素材、反省課題など、的確に堂々と発表することができたか。	
	7	制作開始 中間検討会 制作期間		・美術コース作品展における制作レベルの向上をはじめ、搬入展示と会場設営、展示会運営、搬出・片付け、反省会等それぞれが係り分担し協力しあって自分たちの展示会という意識において成功できたか。	
2 学期	9	夏期休暇期間 自主制作		・デザイン研究の創造的な諸活動を通して、デザイン体験を豊かにし、将来にわたって美術を愛好する心情と文化を尊重する態度を育てる。 ・デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力を高める。	・各自の目標を明確に設定し計画的に課題に取り組むことができたか。
	10	作品制作期間 卒業作品展準備 卒業作品展	・ポートフォリオの制作を通して、個性豊かな創造的なデザインの活動を追求できたか。		
	11	美術コース作品展 反省			
	12	自由課題			
3 学期	1	自由課題	・デザイン研究の創造的な諸活動を通して、デザイン体験を豊かにし、将来にわたって美術を愛好する心情と文化を尊重する態度を育てる。 ・デザインに関する感性と美意識を磨き個性豊かなデザインの能力を高める。	・各自の目標を明確に設定し計画的に課題に取り組むことができたか。 ・ポートフォリオの制作を通して、個性豊かな創造的なデザインの活動を追求できたか。	課題作品・レポート等
	2				
年間の評価	作品の提出状況、観点別評価(関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞の能力)などを総合的に判断し評価する。				

3 その他